

RWD

MP-500

マイクロピペットプラー



RWD MP-500マイクロピペットプラーは、パッチクランプとマイクロインジェクション実験で使用される微小電極を作成する上での問題を解決するようにデザインされています。操作が簡単なインターフェース、ヒーティングフィラメントの独自の固定位置、またユーザーフレンドリーなデザインをしています。MP-500は安定性、機能性、操作性に優れ微小電極に関する実験での用途に適した物を作成することができます。MP-500は微小電極に関する実験には最適な選択肢です。

Four Highlight



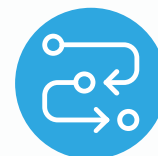
ヒーティングフィラメント
の独自の固定位置
デザイン



統合されたプラグイン
湿度コントロール
チャンバー



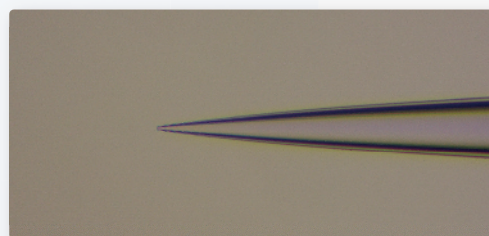
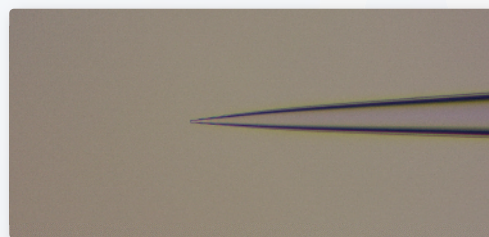
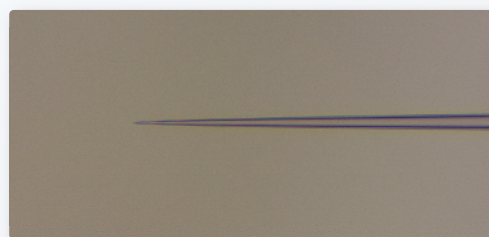
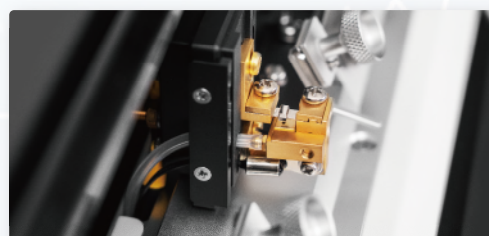
静電容量式カラータッチスクリーン
2ヶ国語対応
インターフェース



マイクロピペット
の作成が
安定していて、効率的

特徴

- ヒーティングフィラメントの独自の固定位置デザインが様々なフィラメントモデルに交換することを容易にしています。
- ユーザーインターフェースは感度の良い静電容量式カラータッチクリーン(1024*600px)を採用しています。
- 組み込まれた湿度コントロールチャンバーは取り外しも簡単で、フィラメント周りに空気を維持することができ、作成結果への湿った空気の悪影響を避ける為、作成最中にキャピラリーを乾かします。
- 毎回、左右対称なチップの2つの微小電極が作成されます。チップの直径を0.1μm以下、コーンの長さは3~15mm,そしてインピーダンス範囲は1から100Ω以上まで高い再現性で行うことができます。
- 引かれるキャピラリーガラスのタイプ、ヒーティングフィラメント、ガラス微小電極のタイプによって(パッチクランプ微小電極、イントラセルラー記録電極、など)対応する引きのプロトコルが参考に提供されていて、特別な必要事項によって、変更することができます。
- プログラムを99まで保存することができます。
- システム診断機能はブラーのすべての部品が通常通り問題なく動いているか調べる為に使用することができます。
- プリヒート(予備加熱)と温度を一定に保つ機能が断続的に引き続ける時のヒーターブロックへの熱の蓄積の影響を減少させることができます。
- セーフモードにより高温からフィラメントの損傷を防ぐことができます。
- フロントパネルカバーはローラーデザインを採用していて、簡単に開けることができます。
- コピー＆ペースト機能により現在あるプログラムのコピーが容易にできます。
- 誤操作を防ぐ為、プログラムロック機能が付いています。



部品

ヒーティングフィラメント モデル	プラチナイリジウム合金 (プラチナ90%, イリジウム10%) W× L of square box ; HF=Heating Filament, B=Box
HF-3025B	2.5×3.0mm
HF-3030B	3.0×3.0mm
HF-2545B	4.5×2.5mm
フィラメント付き ボロシリケートガラスモデル	フィラメント付きボロシリケートガラス (I.D.×O.D.×L) B=Borosilicate, F=Filament
B-15086-10F	1.5×0.86×100mm
B-10050-10F	1.0×0.5×100mm
B-10078-10F	1.0×0.78×100mm
B-12069-10F	1.2×0.69×100mm
B-12094-10F	1.2×0.94×100mm
B-150110-10F	1.5×1.1×100mm

日本総代理店

